

夏休みが明けて新学期が始まる日は、子供の自殺が多い特異日となっています。東京都人権プラザは児童・生徒も利用する施設であり、こうした状況に対して何らかの働きかけを行うべく、2018年からNPO法人ジェントルハートプロジェクトの協力を得て、いじめ等により心と体を傷つけられて亡くなった子供たちのメッセージ展を開催してきました。

一方、昨年来の新型コロナウイルス感染拡大の状況により、啓発行事の開催方法については様々な工夫が必要となってきているところです。こうした状況を踏まえ、今年度はオンライン(リモート)を加え、夏休み期間が終了する時期に合わせて、亡くなった子供たちのメッセージ展を開催することとしました。本行事を通じて、奪われた子供たちの命について思いをめぐらし、その命を守っていくために、参加して下さる方ひとりひとりが、自分たちができることを考えるための機会としていただくことを願っております。

展示内容

心と体を傷つけられて(いじめ等で)亡くなった子供たちが、社会に投げかけた言葉。そして、家族や残された人たちが、子供に伝えたいメッセージ。それらをパネルにして展示しています。どうかひとつひとつの言葉やメッセージに向き合って、ご自身のメッセージを残してってください。

協力団体

特定非営利活動法人 ジェントルハートプロジェクト

いじめ問題の解決を目指して、2003年3月に設立されたNPO法人。全国各地での講演、展示、勉強会等の取組を通して、子供たちが本来持っている「やさしい心」を育むことを目指している。

オンライン・プログラム

オンライントーク

「コロナ禍で考えるいじめ問題」

下村健一さん(『想像力のスイッチを入れよう』著者)

山崎聡一郎さん(教育研究者、『こども六法』著者)

小森美登里さん(ジェントルハートプロジェクト理事)

開催期間中 YouTube(公財)東京都人権啓発センター公式チャンネルで配信します。



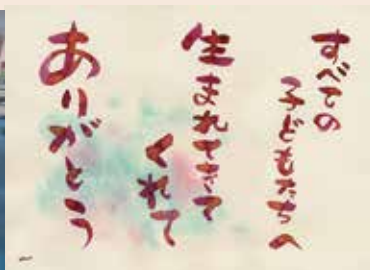
下村健一さん



山崎聡一郎さん



昨年の展示の様子



© GENTLE HEART PROJECT

交通案内

都営三田線 芝公園駅 A1出口から徒歩3分

(注) 車いす、ベビーカー等ご使用の方は、A3出口エレベータをご利用ください。

都営浅草線・都営大江戸線 大門駅 A3出口から徒歩7分

(注) 車いす、ベビーカー等ご使用の方は、A1出口エレベータをご利用ください。

JR線・東京モノレール 浜松町駅 金杉橋口から徒歩8分

(注) 車いす、ベビーカー等ご使用の方は、改札を出る前に駅員にお声がけください。



(注)

当館には一般の方用の駐車・駐輪スペースがありません。ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。身体障害者の方等公共交通機関の利用が難しい方専用の駐車スペースをご用意していますので、事前にご連絡ください。

お問い合わせ先

東京都人権プラザ

〒105-0014 東京都港区芝 2-5-6 芝 256 スクエアビル 1,2F

電話: 03-6722-0123

e-mail: tenji@tokyo-jinken.or.jp

URL: <https://www.tokyo-hrp.jp/>